

# 新たな中期的計画の方向性



平成 22 年 4 月

横 浜 市

# 目 次

はじめに	1 頁
<b>第1章 本市を取り巻く課題</b>	2 頁
<b>I 本市を取り巻く状況</b>	2 頁
1 「人口減少・少子高齢」社会	2 頁
2 経済の状況	2 頁
3 地球環境の状況	4 頁
4 市民生活の状況	4 頁
5 地方分権の進展と地方自治制度改革	6 頁
6 市政運営の状況	6 頁
7 本市財政の状況	7 頁
8 本市が持つ「強み」	9 頁
9 新たな中期的計画に向けて	9 頁
<b>II 「横浜市中期計画」の検証</b>	10 頁
1 「横浜市中期計画」の検証にあたって	10 頁
2 現計画の達成状況	10 頁
3 現計画の達成状況の分析	13 頁
4 新たな中期的計画に向けて	19 頁
<b>第2章 新たな中期的計画の方向性</b>	20 頁
1 新たな中期的計画の計画期間・位置づけ・あり方	20 頁
2 新たな中期的計画に向けて	21 頁
<b>第3章 新たな中期的計画の策定において議論が必要な、主な政策課題</b>	28 頁
1 政策の考え方と、議論が必要な政策課題	28 頁
2 喫緊の課題に対する取組	30 頁
3 主な政策課題	36 頁
<b>新たな中期的計画の策定スケジュール</b>	51 頁

はじめに

～新たな中期的計画を策定します～

横浜市では、「横浜市基本構想」（長期ビジョン。期間は、2025 年頃までの概ね 20 年間を想定）で示されている都市像「市民力と創造力により『横浜らしさ』を生み出す都市」と、これからの市政の基本となる「5 つの方向性」の実現に向けて、「横浜市中期計画 平成 18～22 年度」の次の実施計画となる、新たな中期的計画を、22 年度に策定します。

厳しい経済状況や少子高齢社会の進展などにより、様々な影響や不安が市民生活に広がっています。このような市民生活の不安への対応や、地域経済の活性化、環境問題への対応など、本市が取り組むべき課題は、様々なものがありますが、今回、取りまとめた『新たな中期的計画の方向性』の中では、これらの様々な課題に対する、基本的な方向性を示しました。

新たな中期的計画の策定にあたっては、この『新たな中期的計画の方向性』を出発点として、一人でも多くの市民の方々と議論を重ね、おもてなしの心を持った市政運営の基本となる、計画を策定していきたいと考えています。

平成 22 年 4 月 1 日

横浜市長 林 文子